

目的

小児期から成人期への移行期にある小児慢性疾病児童等への適切な医療の提供に関する課題を解消するため、小児期及び成人期をそれぞれ担当する**医療従事者間の連携など支援体制の整備**や、自身の疾病等の理解を深めるなどの**自律（自立）支援の実施**により、移行期医療支援体制の整備を目的とする。

都の取組み

令和2年	11月	令和2年度第1回移行期医療支援推進会議
令和3年	2月	移行期医療支援センター開設 ⇒ 医療機関からの相談受付開始
	2月	令和2年度第1回ネットワーク全体会：医療機関情報の公開に向けた検討 外 ※以後、毎年度実施
	2月～3月	普及啓発リーフレットを医療機関向け、患者向けそれぞれに作成・配布 ※以後、毎年度実施
	5月 (書面開催)	令和3年度第1回移行期医療支援推進会議 ：令和2年度の取組及び令和3年度の事業計画について意見交換
	8月	移行期医療支援センターにて患者からの相談受付開始
	8月	移行期医療支援センターHPにて小児診療科向け研修動画を公開
	8月～9月	移行期医療受入状況調査を実施
令和4年	2月	令和3年度第2回移行期医療支援推進会議 ：令和3年度の取組及び令和4年度の事業計画について意見交換
	10月	移行期医療受入状況データベースをネットワーク参画医療機関へ試験的展開
令和5年	3月	令和4年度移行期医療支援推進会議 ：令和4年度の取組及び令和5年度の事業計画について意見交換
	4月～9月	移行期医療受入状況データベースを医療機関へ展開

移行期医療支援体制の概要

